

成長を支える6つの資本

設立以来築き上げた資本を基盤に、激しく変化する世の中の動向に
しなやかに対応し、持続的な成長を支えています。

人的資本

世の中のお役に立つ商品・サービスを生み出し、お届けする多様な人材

- 各事業で多様な強みを持つ7万人超の人材
- 「健康経営優良法人」に認定
- 年齢や性別を問わず個々人の能力の最大発揮を支える制度と教育
- 各事業および機能におけるグローバルでの交流を通じたグループ全体でのレベルアップ

知的資本

産業車両および自動車に関する技術・知識・ノウハウ

- 産業車両と自動車関連の両事業の連携による開発力・競争力強化
- 車両組立からキーコンポーネントまでクルマ全体に携わることによる知見の蓄積
- 自動化・電動化の両技術による幅広い対応力と持続的な成長機会
- 外部の知見も取り入れた自動化・電動化を中心とした研究開発

製造資本

世界のお客様に良品をお届けする生産体制と設備投資

- トヨタ生産方式を基盤とする高い品質・生産性
- 各事業におけるグローバルでの安定した生産・供給体制
- さらなる事業拡大に向けた積極的な設備投資

社会・関係資本

充実した販売・サービスネットワーク、ステークホルダーとの信頼関係

- 産業車両を中心としたグローバルな販売・サービスネットワーク
- トヨタグループ各社をはじめ、世界の主要な自動車メーカーなどとの緊密な連携
- 取引先との相互協力によって築いた強固かつサステナブルなサプライチェーン
- 株主・投資家や地域社会との積極的な対話

自然資本

環境負荷低減・脱炭素社会構築に向けた、グループ全体での取り組み

- 生産・製品両面における、クリーン・ゼロエミッションを目指した事業活動
- グローバルでの積極的なCO₂排出量削減と再生可能エネルギー導入に向けた取り組み
- 物流CO₂排出量原単位や廃棄物排出量の削減などの活動の推進

財務資本

持続的な事業拡大を支える強固な財務基盤

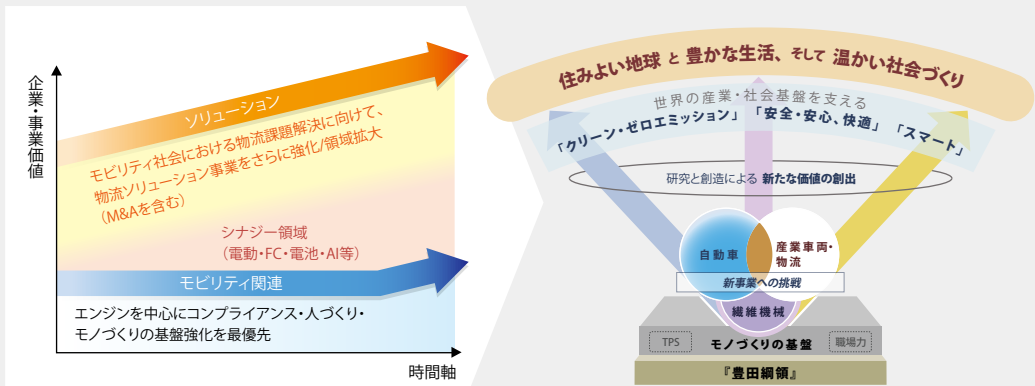
- 親会社の所有者に帰属する持ち分：6兆457億円
- 営業活動によるキャッシュ・フロー：4,435億円
- 自己資本比率：54.6%
- 自己資本利益率：4.6%

中長期の目指す姿とCSR重要課題（マテリアリティ）

「豊田綱領」「基本理念」をベースに、取り巻く社会の変化や課題に真摯に向き合い、
これまでに蓄積してきた資本と強みを最大限に活かし、
2030年ビジョンとCSR重要課題の目標達成に向け、取り組みを進めています。

これからの方向性

コンプライアンス、人づくり、モノづくりの基盤強化に最優先で取り組むとともに、物流ソリューション事業を機軸に、
自動車関連事業のモノづくりと結びついた総合力の発揮、次世代R&D、他社連携／M&Aへの挑戦を通じて、
より一層の成長を目指す



成長の方向性

2024 年3月期
決算説明会プレゼン
テーション資料へ
リンク

2030年ビジョン

ビジョン詳細へ
リンク

CSR重要課題（マテリアリティ）

CSR重要課題	貢献するSDGs
■ 地球温暖化防止 ■ 循環型社会への貢献	6 安全な水と衛生、7 再生可能エネルギー、9 産業、革新性、インフラ、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動
事業を通じた 社会課題の解決	■ 新たな価値の創出 8 雇用と経済成長、9 産業、革新性、インフラ、17 パートナーシップ
	■ 安全・安心、快適な商品・サービスの提供 ■ 地域社会への貢献と共生 11 持続可能な都市とコミュニティ、15 陸の豊かさ、17 パートナーシップ
事業活動の基盤	■ 安全・健康な職場 ■ 持続可能な調達 ■ 多様な人材の活躍 ■ コンプライアンスとリスク管理

CSR重要課題へ
リンク

基本理念
豊田綱領